

NY マーケットレポート (2014年7月17日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が予想を下回る結果となったものの、その後発表されたフィラデルフィア連銀景況指数が予想を上回ったことを好感して、ドル円・クロス円は比較的堅調な動きとなった。しかし、マレーシア航空の旅客機が、ウクライナとロシアの国境付近で墜落されたとの報道を受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。円が大半の主要通貨に対して上昇する動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。さらに、終盤には、イスラエルがガザ地区への地上侵攻を開始したとの報道を受けて株価が一段の下落となり、再び円が買われる動きとなった。

2014/ 7/17 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.50	101.71	101.45
EUR/JPY	137.37	137.55	137.22
GBP/JPY	173.66	174.29	173.66
AUD/JPY	95.11	95.26	94.96
EUR/USD	1.3534	1.3537	1.3520

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.54	101.41
EUR/JPY	137.42	137.18
GBP/JPY	173.80	173.42
AUD/JPY	95.17	95.01
EUR/USD	1.3541	1.3525

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15370.26	+3.25
ハンセン指数	23520.87	-2.41
上海総合	2055.59	-11.68
韓国総合指数	2020.90	+7.42
豪ASX200	5522.43	+3.57
インドSENSEX指数	25561.16	+11.44
シンガポールST指数	3306.89	+2.46

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6738.32	-46.35
仏CAC40	4316.12	-52.94
独DAX	9753.88	-105.39
ST欧州600	340.08	-2.89
西IBEX35指数	10543.30	-125.10
伊FTSE MIB指数	20603.29	-466.68
南ア 全株指数	51789.74	-287.16

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.23	101.59	101.21
EUR/JPY	136.91	137.40	136.89
GBP/JPY	173.14	173.73	173.12
AUD/JPY	94.70	95.28	94.66
NZD/JPY	87.82	88.37	87.79
EUR/USD	1.3526	1.3535	1.3516
AUD/USD	0.9357	0.9391	0.9353

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16976.81	-161.39
S&P500	1958.12	-23.45
NASDAQ	4363.45	-62.52
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	15204.48	-21.45
ボルサ指数	43920.76	-88.47
ボヘスバ指数	55637.51	-79.85

7/18 経済指標スケジュール

08:50	【日】6月日銀金融政策決定会合・議事要旨公表
14:30	【日】6月全国百貨店売上高
17:00	【欧】5月経常収支
21:30	【カナダ】6月消費者物価指数
21:30	【カナダ】5月卸売売上高
22:00	【メキシコ】6月失業率
22:55	【米】7月ミシガン大学消費者信頼感指数
23:00	【米】6月景気先行指標総合指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1316.90	+17.10
NY 原油	103.19	+1.99
CME コーン	387.25	+0.50
CBOT 大豆	1094.00	-8.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.45%	0.48%
3年債	0.93%	0.98%
5年債	1.63%	1.69%
7年債	2.09%	2.17%
10年債	2.45%	2.53%
30年債	3.27%	3.34%

7/18 主要会議・講演・その他予定

--

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.51 ユーロ/円 137.26 ユーロ/ドル 1.3526

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6745.86	-38.81	ダウ INDEX FUTURE	17017	-40
仏 CAC40	4328.94	-40.12	S&P500 FUTURE	1966.00	-8.80
独 DAX	9785.54	-73.73	NASDAQ FUTURE	3902.50	-20.00

(出所:SBILM)

21:00

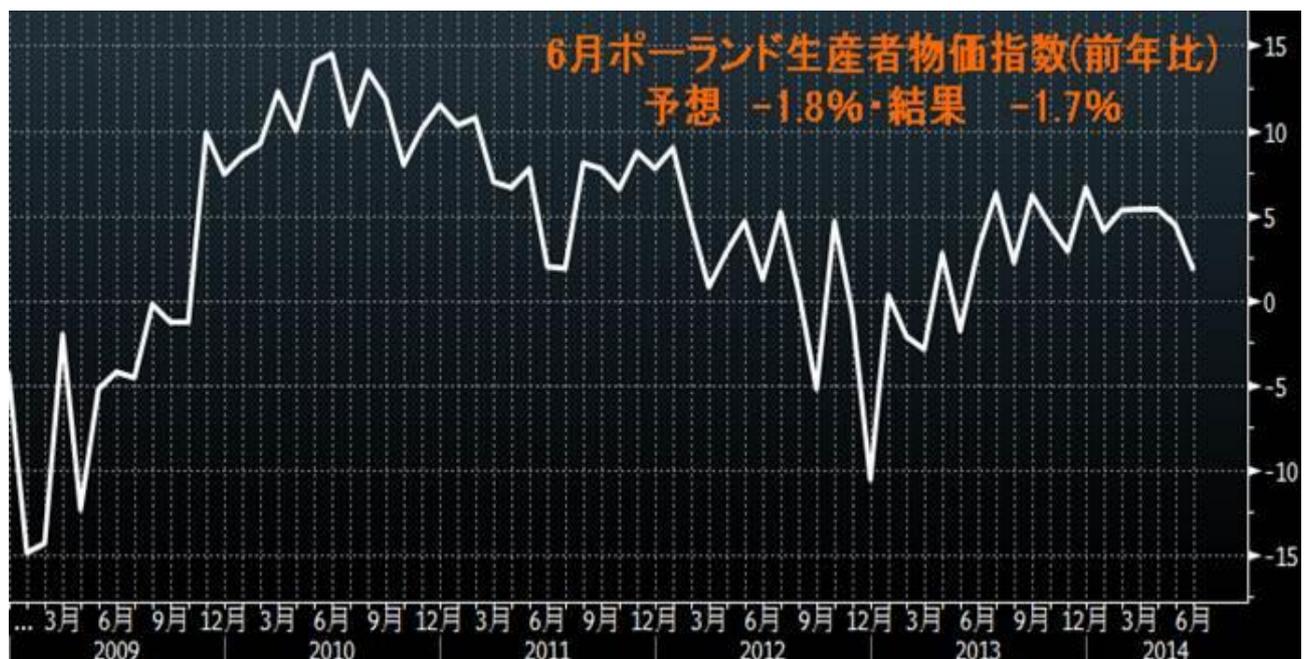
<< 経済指標の結果 >>

6月ポーランド生産者物価指数(前月比) 0.0% (予想 -0.1%・前回 -0.2%)

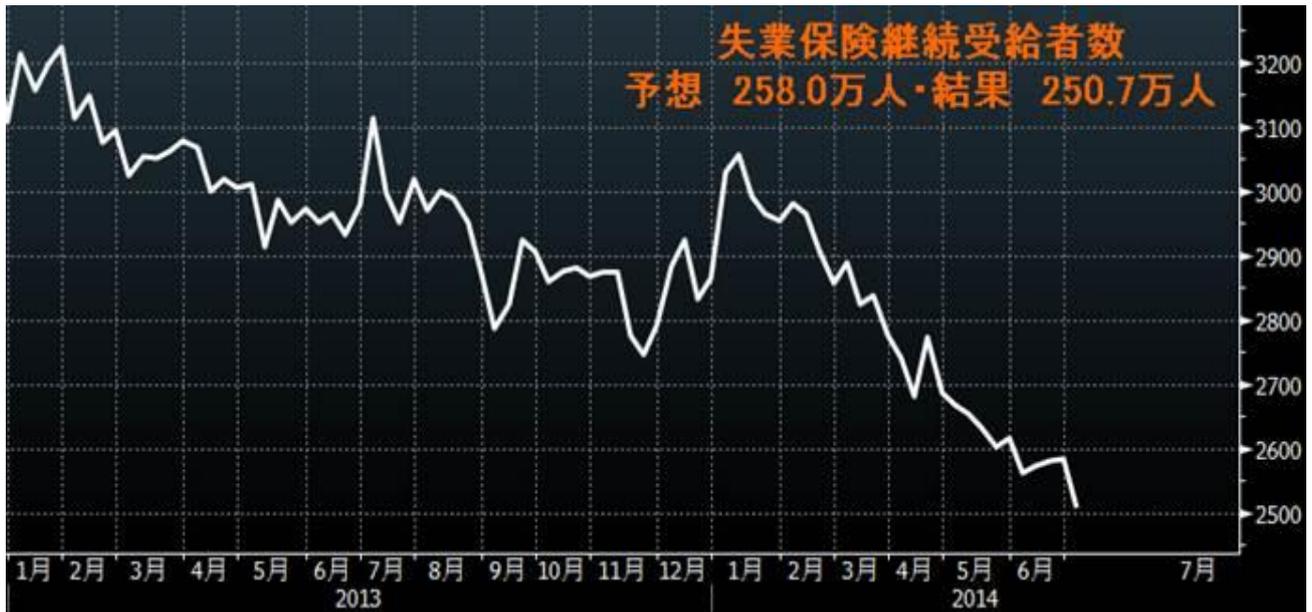
6月ポーランド生産者物価指数(前年比) -1.7% (予想 -1.8%・前回 -1.0%)

6月ポーランド鉱工業生産販売(前月比) -0.1% (予想 2.0%・前回 -1.7%)

6月ポーランド鉱工業生産販売(前年比) 1.7% (予想 3.7%・前回 4.4%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
14/07/12	302,000	-3,000	309,000	*****	*****
14/07/05	305,000	-11,000	312,000	2,507,000	1.9%
14/06/28	316,000	+3,000	315,250	2,586,000	2.0%
14/06/21	313,000	-1,000	314,500	2,575,000	2.0%
14/06/14	314,000	-4,000	312,250	2,568,000	2.0%
14/06/07	318,000	+5,000	315,500	2,559,000	1.9%
14/05/31	313,000	+9,000	310,500	2,615,000	2.0%
14/05/24	304,000	-23,000	312,500	2,603,000	2.0%
14/05/17	327,000	+29,000	322,750	2,623,000	2.0%
14/05/10	298,000	-23,000	323,500	2,648,000	2.0%
14/05/03	321,000	-24,000	325,250	2,666,000	2.0%

受給者数は集計が1週間遅れる

21:30

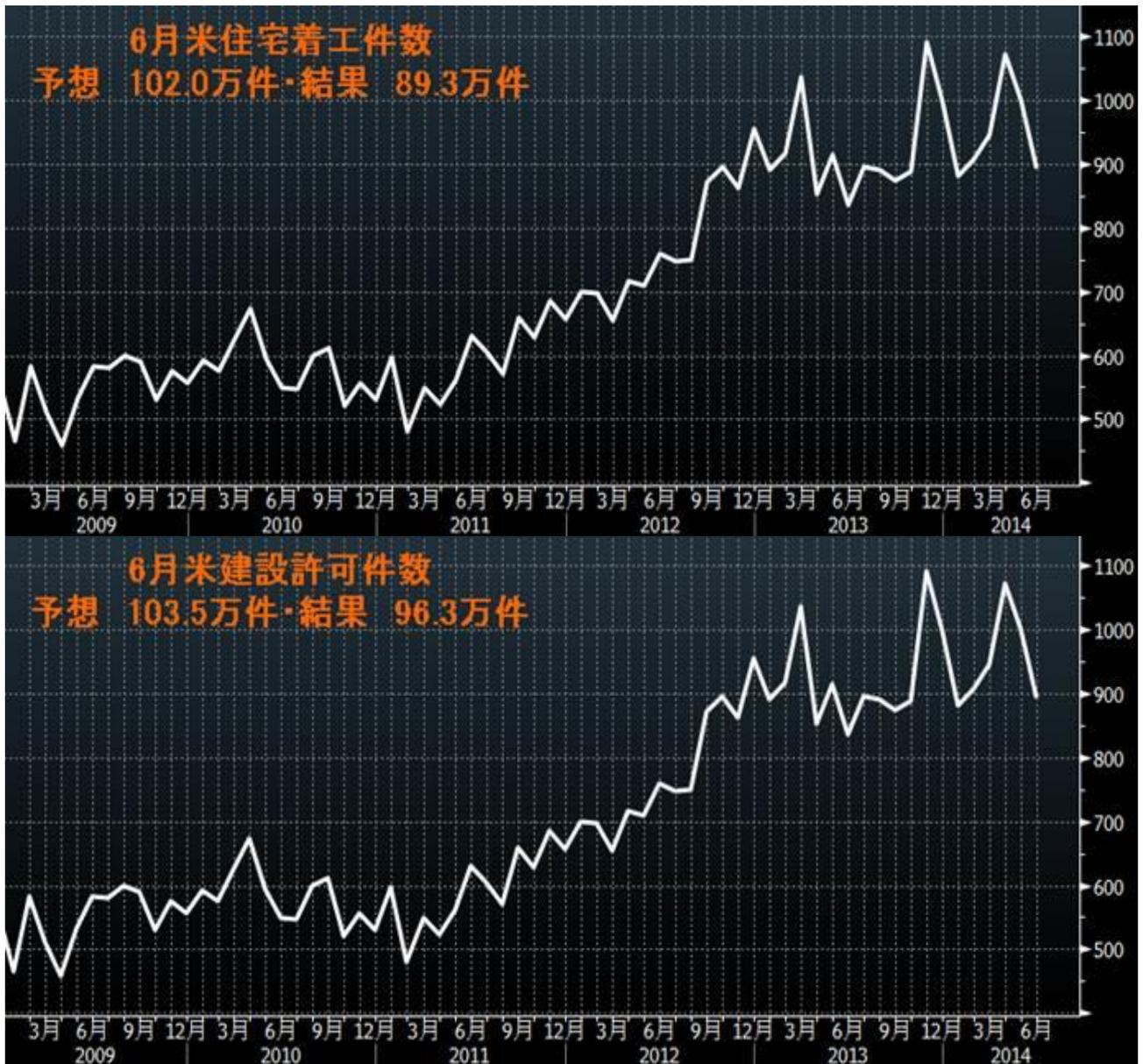
《 経済指標の結果 》

6月米住宅着工件数 89.3万件 (予想 102.0万件・前回 98.51万件)
 前回発表の100.1万件から98.5万件に修正

6月米住宅着工件数(前月比) -9.3% (予想 1.9%・前回 -7.3%)
 前回発表の-6.5%から-7.3%に修正

6月米建設許可件数 96.3万件 (予想 103.5万件・前回 100.5万件)
 前回発表の99.1万件から100.5万件に修正

6月米建設許可件数(前月比) -4.2% (予想 3.0%・前回 -5.1%)
 前回発表の-6.4%から-5.1%に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《米住宅着工・許可件数》

6月・5月・4月・3月・2月・1月

住宅着工件数・・・89.3・98.5・106.3・95.0・92.8・89.7

一戸建て住宅・・・57.5・63.2・64.9・63.5・58.9・58.3

集合住宅・・・31.8・35.3・41.4・31.5・33.9・31.4

許可件数・・・96.3・100.5・105.9・100.0・101.1・93.9

一戸建て住宅・・・63.1・61.5・59.7・60.0・59.3・59.8

集合住宅・・・33.2・39.0・46.2・40.0・41.8・34.1

前月比(%)

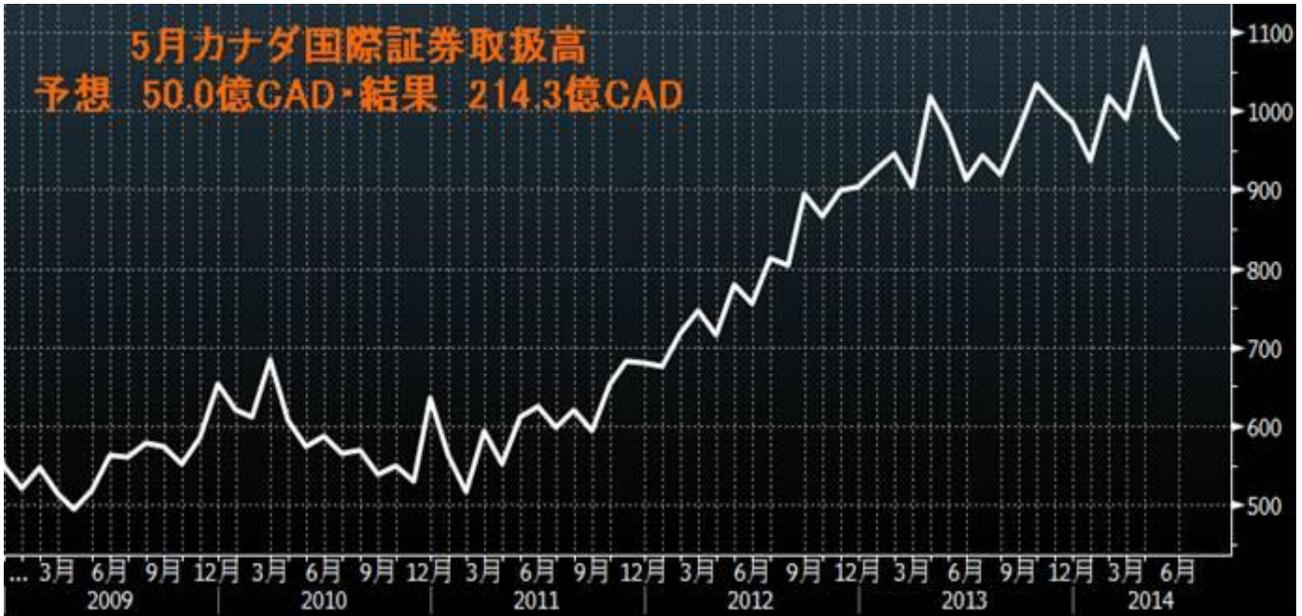
住宅着工・・・-9.3・-7.3・11.9・2.4・3.5・-13.2

住宅建設許可・・・-4.2・-5.1・5.9・-1.1・7.7・-8.1

21 : 30

< 経済指標の結果 >

5月カナダ国際証券取扱高 214.3億CAD (予想 50.0億CAD・前回 101.0億CAD)
 前回発表の101.3億CADから101.0億CADに修正



(出所:ブルームバーグ)

22 : 26

< 経済指標の結果 >

南ア政策金利 5.75% (予想 5.75%・前回 5.50%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 34

米主要株価

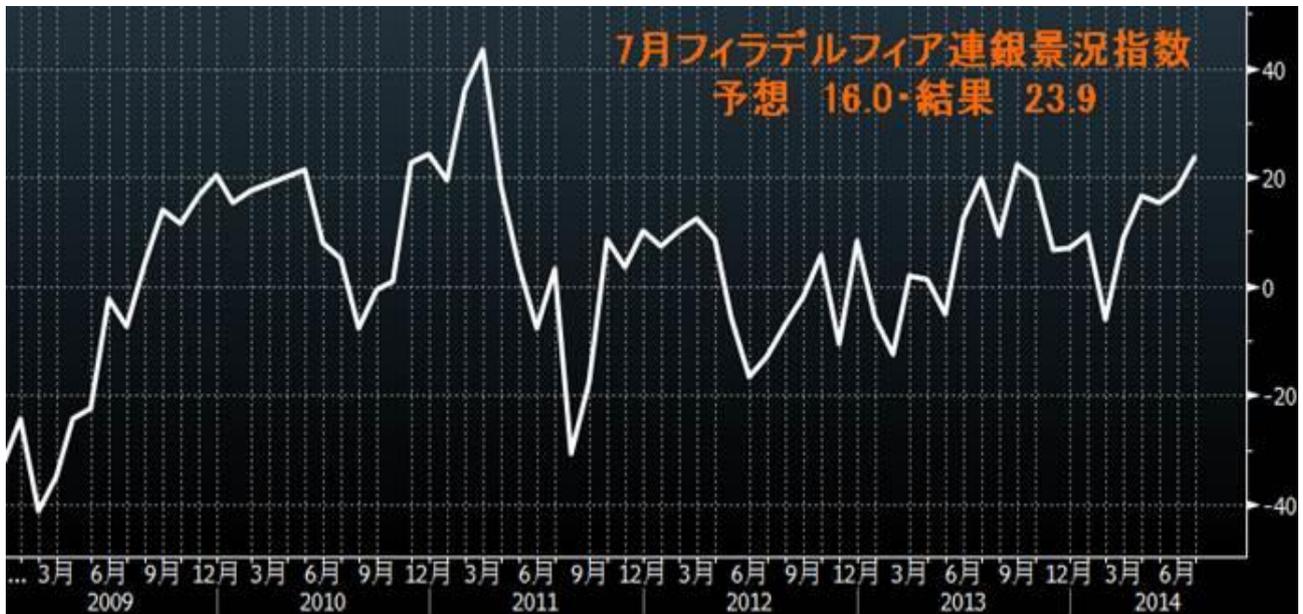
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	1709.88	-42.32
ナスダック	4413.96	-12.01

(出所:SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月フィラデルフィア連銀景況指数 23.9 (予想 16.0・前回 17.8)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀フィラデルフィア連銀指数▶

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
景況指数	23.9	17.8	15.4	16.6	9.0	-6.3
仕入価格	34.7	35.0	23.0	11.3	13.9	14.2
販売価格	16.8	14.1	17.0	4.3	4.3	7.6
新規受注	34.2	16.8	10.5	14.8	5.7	-5.2
出荷	34.2	15.5	14.2	22.7	5.7	-9.9
受注残	9.1	11.5	-2.5	2.0	2.6	-2.6
入荷遅滞	9.6	6.0	-4.2	-14.3	-2.7	2.9
在庫水準	4.8	-6.7	-0.5	-1.5	-6.8	3.6
雇用者数	12.2	11.9	7.8	6.9	1.7	4.8

6ヵ月先予想

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
景況指数	58.1	52.0	37.4	26.6	35.4	40.2
仕入価格	38.2	44.5	36.1	35.1	29.4	18.2
販売価格	23.5	30.0	29.5	13.0	15.9	16.3
新規受注	53.5	57.8	36.5	29.7	32.2	35.4
出荷	57.9	48.0	38.7	32.8	41.1	36.0
受注残	13.8	24.7	17.0	1.5	-1.3	6.7
入荷遅滞	4.7	-3.5	3.1	5.7	5.4	-0.3
在庫水準	0.5	30.5	15.7	4.8	12.2	4.6
雇用者数	29.1	31.4	24.1	15.9	29.1	16.5



(出所: ネットダニアー)

23 : 35

≪ NY 株式市場 序盤 ≫

序盤の株式市場は、6月の米住宅着工件数が市場予想を下回ったことを受けて売りが先行したものの、その後は買い戻しも入り、売買が交錯するもみ合いの展開が続いている。ダウ平均株価は、前日比高値を更新したことによる利益確定や、住宅関連の指標結果を受けて軟調な展開で始まった。一時前日比で56ドル安まで下げたものの、その後はプラス圏まで値を戻している。

≪ 経済指標のポイント ≫

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-0.3万人の30.2万件と、5月10日までの週以来の低い水準だった。申請件数の4週移動平均は、前週比-0.3万件の30.9万件で、2007年6月2日までの週以来の低水準だった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-7.9万人の250.7万人と、2007年6月30日までの週以来の低水準となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-1.3万人の255.9万人で2007年10月20日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週比0.1ポイント低下の1.9%となった。

(2) 6月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比-9.3%の89.3万件と2ヵ月連続のマイナスとなり、2013年9月以来の低水準で、2014年1月以来5ヵ月ぶりの大きな減少率となった。前年同月比は+7.5%となった。主力の一戸建て住宅、その他の集合住宅がいずれも減少したことで、全体が押し下げられた。

①一戸建て住宅が-9.0%の57.5万件、それ以外の集合住宅は-9.9%の31.8万件。地域別では、最大市場の南部が-29.6%、北東部は+14.1%、中西部は28.1%、西部も+2.6%。

②住宅市場は、歴史的な寒波による落ち込みの後、4月には一時改善したものの、ここに来て再び減速感が強まった。背景には、住宅ローン審査基準の厳しさや住宅在庫の低水準が販売を抑制した可能性が指摘されている。

③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比-4.2%の96.3万件、前年同月比は+2.7%。

(3) 7月フィラデルフィア連銀景況指数は、前月比で2ヵ月連続の上昇となり、2011年3月以来の高水準となった。仕入価格は34.7(前月35.0)、販売価格は16.8(14.1)、新規受注は34.2(16.8)、出荷は34.2(15.5)、雇用者数は12.2(11.9)、週平均就業時間は12.5(7.3)など前月から軒並み上昇となった。しかし、年先の予想で、出荷が前月比で上昇したものの、新規受注や雇用者数など低下が目立つ結果となった。

(4) 南アフリカ中銀は、政策金利を0.25%引き上げて5.75%とすることを決定した。利上げは今年に入って2度目となる。ストライキが相次ぎ経済成長が懸念される中で、中銀はインフレのリスクの方を重要視した。

0:15

「マレーシア航空の B777 型機、ウクライナに墜落の可能性」、
 「旅客機はアムステルダム発、クアラルンプール行き」、
 「旅客機はロシア・ウクライナ国境近くに墜落した可能性」
 「マレーシア航空機は撃墜された可能性」～インタファクス

この報道を受けてリスク回避の動きが強まる。



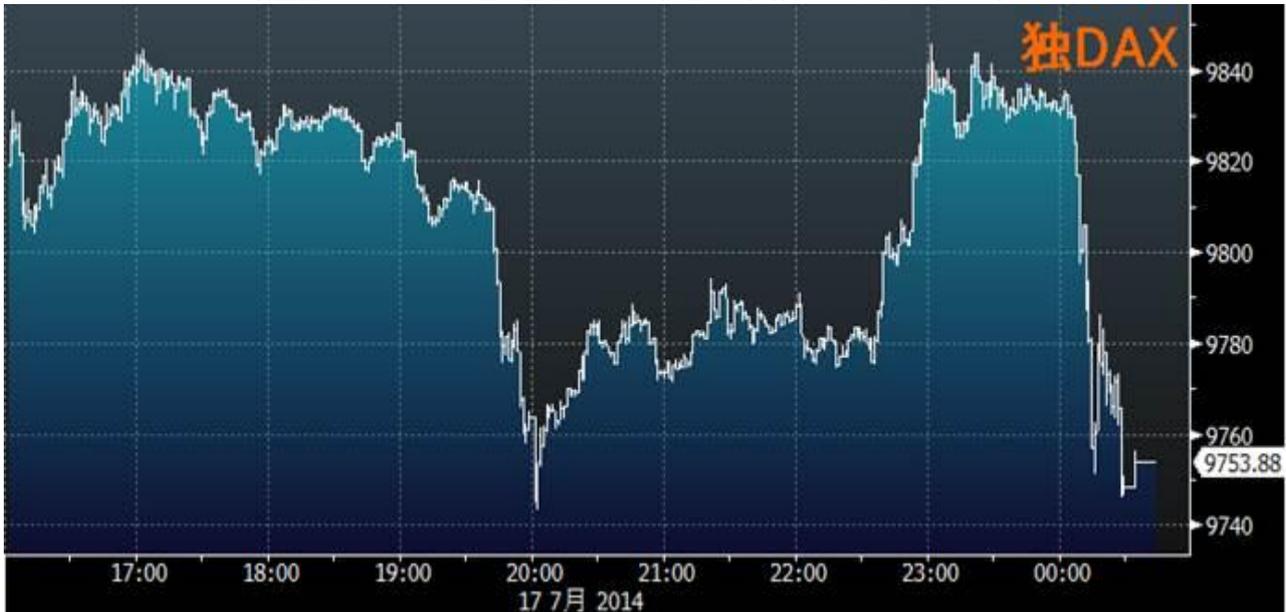
(出所: ネットダニアー)

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6738.32	-46.35
仏 CAC40	4316.12	-52.94
独 DAX	9753.88	-105.39
ストック欧州 600 指数	340.08	-2.89
ユーロファースト 300 指数	1364.57	-11.75
スペイン IBEX35 指数	10543.30	-125.10
イタリア FTSE MIB 指数	20603.29	-466.68
南ア アフリカ全株指数	51789.74	-287.16

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米国が追加の対ロシア経済制裁を発動し、EUも制裁拡大を決定したことが投資家心理を冷やした。また、引けにかけては、マレーシア航空機がウクライナ上空で墜落したとの報道で主要株価は一段安となった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17068.40 (-69.80)、S&P500 1970.65 (-10.92) ナスダック 4387.55 (-38.42)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、6月の米住宅着工件数が市場の予想に反して大幅に減少したことから米景気の先行きに対する楽観的な見方が後退し、安全資産とされる米国債を買う動きが先行した。ただ、フィラデルフィア連銀指数が市場予想を上回ったことを受けて、相場の上げ幅が縮小する場面もあった。また、マレーシア航空の旅客機が撃墜されたとの報道を受けて、リスク回避の買いも出ていた。

午前の利回りは、30年債が3.29%（前日3.34%）、10年債が2.48%（2.53%）、7年債が2.12%（2.17%）、5年債が1.65%（1.69%）、3年債が0.95%（0.98%）、2年債が0.46%（0.49%）。

2:35

《 要人発言 》

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「早めの引き締め必要になる可能性も」
- ・「労働参加率は一段と低下する可能性も」

3:20

NY金は、中心限月が前日比17.10ドル高の1オンス=1316.90ドルで取引を終了した。

4:30

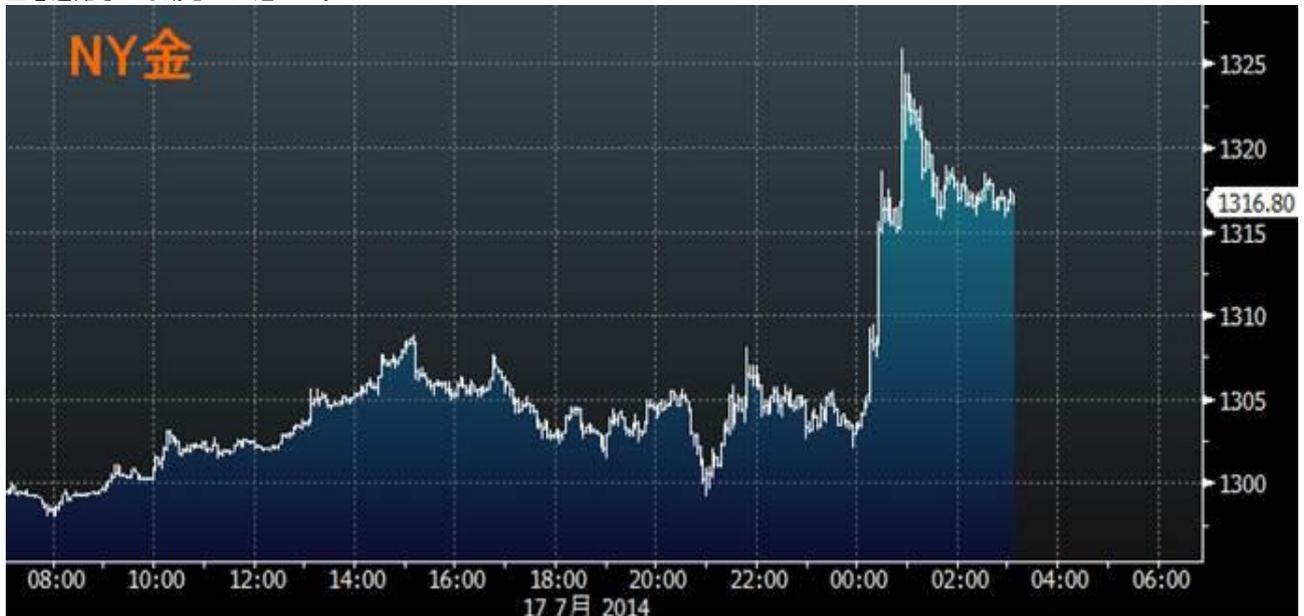
NY原油は、中心限月が前日比1.99ドル高の1バレル=103.19ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1316.90	+17.10
NY 原油	103.19	+1.99

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

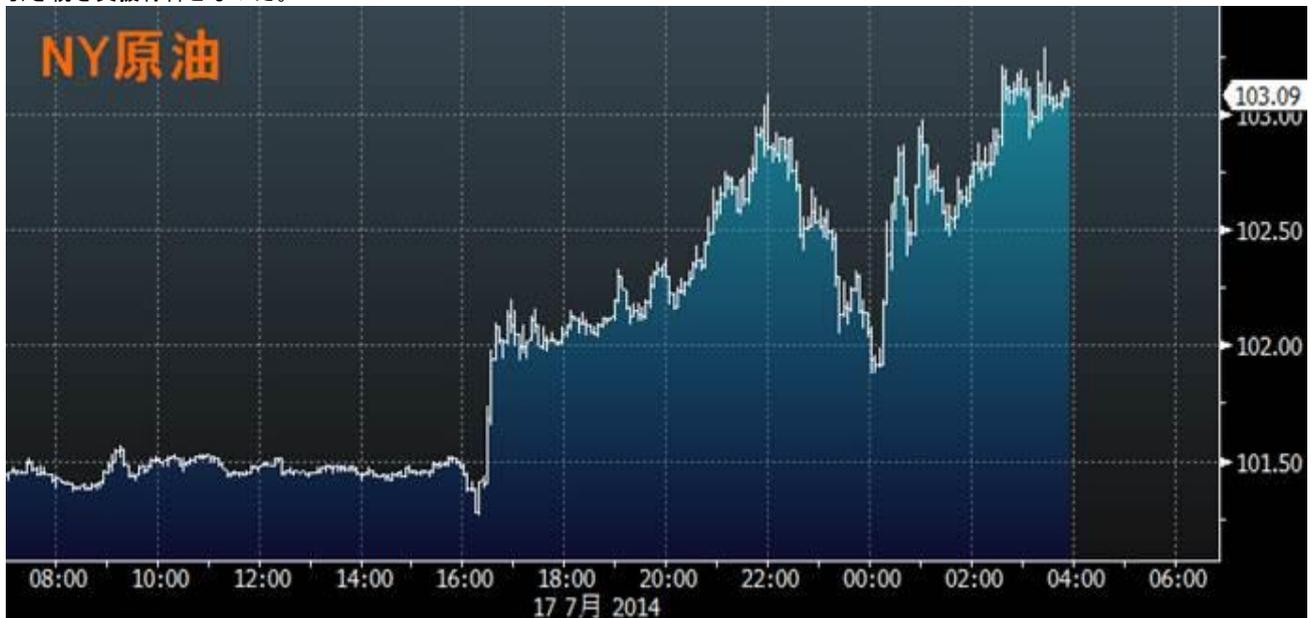
NY 金は、米政府がウクライナ情勢をめぐり、ロシアに対して新たな経済制裁を発動したことに加え、マレーシア航空機がウクライナとロシアの国境付近で墜落したとの報道で、投資家がリスク回避の姿勢を一段と強め、比較的安全な資産とされる金に資金を避難させる動きが加速した。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米政府による新たな対ロシア経済制裁発動や、マレーシア航空機がウクライナとロシアの国境付近で墜落したとの報道を受けて、ウクライナ情勢の緊張による供給不安が再燃した。また、前日に発表された米原油在庫が大幅に減少したことも、引き続き支援材料となった。



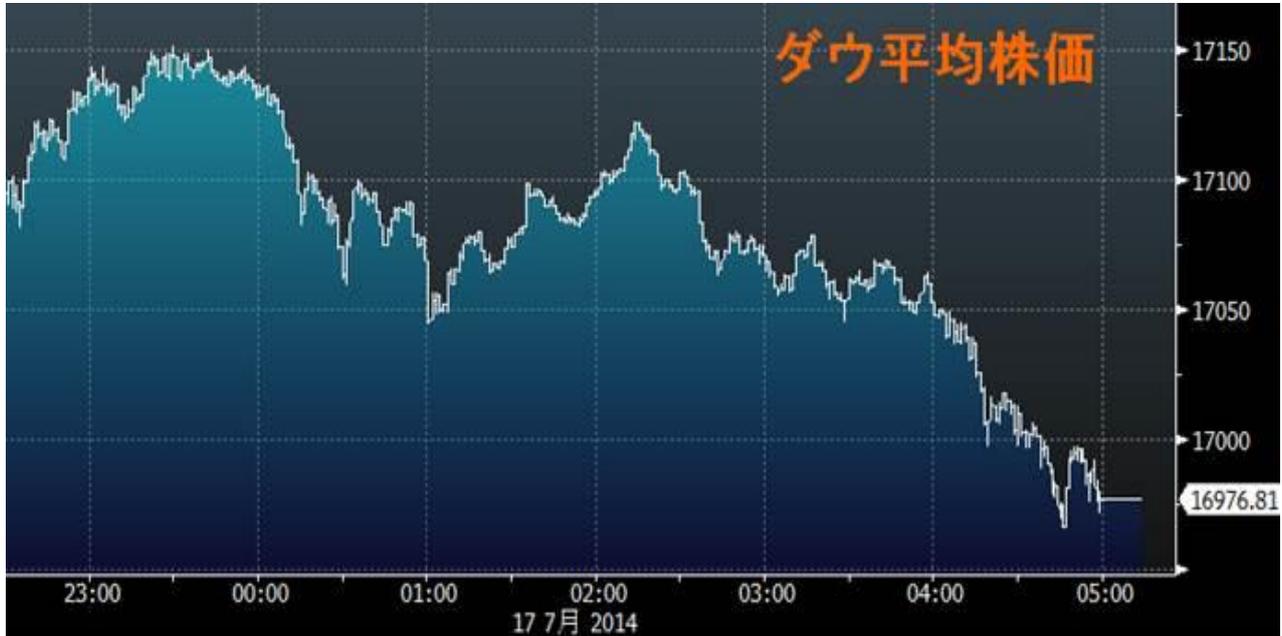
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16976.81	-161.39	17151.56	16966.19
S&P500 種	1958.12	-23.45	1981.81	1955.59
ナスダック	4363.45	-62.52	4425.38	4352.24

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、6月の米住宅着工件数が市場予想を下回ったことを受けて売りが先行したものの、その後は買い戻しも入り、売買が交錯するもみ合いの展開となった。しかし、マレーシア航空の旅客機が撃墜されたとの報道を受けてリスク回避の動きが強まったことから、主要株価は大きく下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤に取引時間中の最高値を更新したものの、リスク回避の動きを受けて売りが優勢となり、終盤には下げ幅を拡大する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.23	101.59	101.21
EUR/JPY	136.91	137.40	136.89
GBP/JPY	173.14	173.73	173.12
AUD/JPY	94.70	95.28	94.66
NZD/JPY	87.82	88.37	87.79
EUR/USD	1.3526	1.3535	1.3516
AUD/USD	0.9357	0.9391	0.9353

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は、米国の経済指標がまちまちの結果となったものの、ドル円・クロス円は比較的堅調な動きとなった。しかし、マレーシア航空機が撃墜されたとの報道を受けてリスク回避の動きが強まり、安全資産とされる円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。